前・長生村長　　部内討議資料

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2016 年 3 月　第 109 号
石井としお後援会
長生村七井土　1387-2
電話 090-3094-0321

税金は村民の血税です

村民のためにつかいます！

600 万円の車が必要ですか

これからの自治体経営の在り方として、無駄なものを省いていく。そういった自治体も少しずつですが、出てきています。村民の皆様方が汗水流して頑張って働いているのは？家族や自分の生活を守るためではありませんか？

そして、その働いた貴重なお金の中から、税金として村に納入していただいていると思っています。ならばそのお金は１円たりとて無駄に使ってはいけないということです。

そういう中において、本当に６００万円近くもする村長が乗る公用車(アルファード)が必要だったのでしょうか？ 村民の皆様方は、その高額な車を村に購入してもらうため、税金としてお支払いしたのでしょうか？ 私にはそうは思えないのです。税金のつかい方の怖さはまさにそこにあります。人のお金だと思えば、自分にとって都合のよいような勝手な理屈をつけながら、何でもできてしまうのです。

平成２０年１０月１６日、国の考え方がでています。

①会議や打合せのための移動の際は、原則として公共交通機関を利用する。

②300 万円以上の高額な車両については、国民から見て納得を得られるものを除いて原則として廃止する。）（少人数で利用されているものは小型車へ買い替える。高額車両以外でも車種、車格の見直しを行い、短距離・多頻度の用途向けには軽自動を車導入する。）以上、概略です。

これからの税金のつかいかたの在り方は、村民生活第一の考え方で使っていきたいというのが、私の根本的な考え方です。そのために、この４年間、いろいろな自治体を見させていただき勉強をしてきました。それを何としてでも村民のために今後役立てていきたいと思っています。尚、高級車アルファードの使い方は村民の皆様と協議して決めます。

長南町子育て交流館を視察して

村にも必要性をあらためて確信

昨年の7 月から長南町でスタートした子育て交流館を訪問しました。交流館の運営は社会福祉協議会が受託し、3名を雇用し勤務交代しながら運営していました。建物はある会社が研修所として使っていたものを町に寄付していただいたといいます。

正月を除き、年中利用可能で、利用者は保育園等に行っていない子どもたちやお母さん方です。ここで子どもはもちろん、保護者も友達になれるので、とても良い交流場所になっています。利用は無料です。

この交流館は台所、トイレ、畳の部屋、板張りの部屋があり、遊び道具、絵本が充実していて、外では砂遊びもできるようになっていました。

私が議員のときにお母さんたちから「村に子育て支援センターを作ってほしい」と要望をいただきましたが、実現できませんでした。長南町の事例を拝見し、子どもやお母さんたちが喜ぶ話を聞き、必要性を強く感じました。

石井としおの働く・暮らす・健康政策

働く人を応援します

〇小規模農家にも農機具購入費などを制度化して補助します。
〇園芸農家へのビニール張替などに助成します。
〇村内企業が非正規者を正規雇用に切り替えれば雇用支援金を助成します。

高齢者を応援します

〇乗り降り自由のデマンド乗り合いタクシー実施します。
〇高齢者の身の回りの不安解消に向けた相談窓口を開設します。

障がい者を応援します

〇公共施設のトイレは車イスでも使えるトイレに改修します。
〇障がい者が働ける場所を検討します。

村民の健康応援します

〇 国保税は値下げをいたします。
〇 胃ガンになる確率が高いと言われるピロリ菌除菌治療費用を助成します。
〇一年間国保を使わない方に特典を設けます。
〇「長生村健康宣言」を行い予防医療を進めます。

石井としおの子育て政策

①就学前の応援

〇２人目以降の保育料を段階的に無料とします。
〇村外の幼稚園に通う園児の保護者には助成します。
〇不妊治療に支援します。
〇ひとり親家庭を支援します。
〇子育て支援センターを作ります。

②就学児童生徒の応援

〇高校３年生までの医療費を無料にします。
〇各小中学校に配置しているALTを増員して英語力向上をめざします。
〇子どもたちが多様に学習ができ、だれでも参加して学べる「学習支援塾」を設置します。
〇小学校のトイレを洗浄シャワー付きトイレに改修します。
〇海外研修に続き、平和の大切さを学ぶための広島、長崎、沖縄などへの研修支援をします。

皆様の疑問にお答えします

質問　中学校の建て替えで工事中に台風によって屋根がとばされたのは村長の責任だって本当ですか？

答え　結論から言うと村は業者の責任を問う裁判を起しましたが、裁判所の和解勧告があり村は受け入れました。和解に村長の責任への言及はありません。

ただ、専門技術職員が村にはいないため業者の不手際を見抜けなかったという役場組織の責任者としての責任は村長にあります。

それを防ぐ為に副村長をチーフに行政、議会、教育委員会で建設委員会を設置し進めていました。契約は議会承認を得ていますので正当です。「契約は不当な低価格だ。低価格で落札させたのは村長だ。低価格だから手抜き工事をした。だから手抜き工事は村長に責任がある」との言い方をされて困ることもありましたが、和解後の今ではそういう方もいません。

中学生の皆さんが気持ちよく学習できるよう、数十年に一度の建て替えが無事にできて良かったと思います。

質問　一松の海水浴場の砂が流されてしまいました。石井さんならどうしますか？

答え　台風の影響で大きく浸食され危険な状態です。災害の場合はほとんどの費用を国がみてくれる法律があります。

今回は防災・安全という法律の適用（千葉県より）とのことですが、海岸は国有地であり、本来地元からの要請にもとづいて国が直接復旧工事をするべき所です。国の直轄工事を求めた判断は正しいと思います。

全国で要請があり優先度も錯綜する中で小高村長がすみやかな行動を取られたことは村民のために喜ばしいことです。私が村長でも村民の貴重な観光・生活資源のために同じ行動を取ったでしょう。

質問　前の話になりますが、幸福の科学から1 億円もらったって本当ですか？信じられないんですけど。

答え　前回の選挙が終わってからそういうデマが流されていたことを知りました。まったくのデマでとても迷惑しました。

県や弁護士に相談して幸福の科学の土地を非課税（宗教用地のため法的に課税できない）にしたので、それに反対する考えの人の中から出た話なのではないかと思います。

出所はわかりませんが、課税すべきだといった方も非課税にしたのですから私の出した結論の正しさが証明されました。課税を取り消して代わりに寄付として村が1 億円を一般会計に入れたのは現在の村長時代のことです。

質問　津波避難の築山ができました。石井さんが村長の時、大震災が起きましたよね？対策はどんなことを考えたんですか？

答え　津波の被災現場を視察し、また起れば一松地区は大変なことになると思いました。

とにかく命が助かることが第一ですから、まだ国からどれくらいお金がもらえるのか具体的には分かりませんでしたが、当時の役場幹部に「いち早く調査・設計会社を見つけて準備を進めること」「海岸から陸地の奥まで避難できる道路づくりを早急に検討すること」を指示しました。

また、前回の選挙公約にもしました。今、住民の方々の命を守れる築山や避難タワーが完成し喜んでいます。あとは早く避難道路を完成させなくてはなりません。

村のキラリ

定年後帰村しトマト栽培
ハウス建設費高額 補助欲しい

長生村金田 Kさん

もともと村出身ですが、大阪で働き57 才で退職。東日本大震災の4 日前に長生村に戻ってから5 年近くが過ぎました。

トマトの生産に入るきっかけは、自治会の会合でトマトを作っているHさんに「トマトをやりませんか」と言われたからです。農業大学に2 年通い、土地は自分のものです。そこに330 坪のハウスを建てました。

立ち上げには認定就農業者、青年就農資金として国から無利子で借りましたが、補助金はありませんでした。建設費は1225 万円でした。甘いトマトの需要もありますが、甘さだけを追求すると収量が7 割落ちます。今後の目標は通常栽培として大玉トマトでいきたい。近くにトマト栽培の先輩がいますので、経験に学び、新しさを追求したい。行政では現在、45 才までは青年給付金から150 万円がでますが、我々60才以上の者にも補助金や給付金を考えてもらいたい。

※石井としおの農業政策は本通信の2 ページにあります。

皆様より激励 ありがとうございます

◎石井さんが作った外出支援サービスの無料送迎、本当に助かっています。これからも続けてください。（郡内の病院ならどこでも可能なサービス）

◎石井としお通信108号を見ました。「年をとっても困らない村づくり」これいいですね。応援しています。

◎２人目を妊娠中です。保育料が無料になると家計が助かります。実現してください。

◎子ども4人です。本当にお金がかかります。高校生までの医療費無料は助かります。

◎老いて独り暮らしです。今後の相談係を役場が作る。ありがたく思います。是非実現してください。

◎毎週の火曜日、駅で石井さんの元気な声を聞きますと、一日頑張ろうとなります。父のようです。頑張ってください。次はどんなニュースなのか期待しています。

◎我が家には農業を継ぐものはいません。70 アールの田んぼを7万7 千円で貸しています。固定資産税と水の管理費で大変です。これでは農地を維持できない。

◎子どもたちの海外研修に続き広島、長崎派遣いいですね。

◎トイレのシャワー化すぐにやって下さい。

◎国保の値下げ、ぜったいに必要です。家計が苦しくてたまりません。期待しています。

◎村民のために、石井さん頑張ってください。

編 集 後 記

▼今年は選挙の年です。4月の茂原市長選と議員の補欠選挙、5 月は一宮町長選、6 月には長生村長選、7 月が睦沢町長選、そして参議院選挙へと続きます

▼選ばれた議員によって国の法律や自治体の条例が決まります。どんな議員や首長を決めるかによって私達の地域と生活が変わります。候補者の活動実績、政策などを比べて投票を決めることが大切です。